



出演：原日出子 風見しんご 斉藤とも子 渡辺裕之(友情出演) 菅井玲 塩出純子
牛島摩弓 柏木佑太 甲斐将馬 二橋進 大橋芳枝 はらまいこ 朝霧靖子 松井一實(広島市長)



アオギリにたくして

広島で被爆したアオギリの苗を全国各地で植樹し始めた田中節子。世界に広がりつつあるこの活動に興味を惹かれ、取材を始めたフリーライターの千草は、節子の妹から彼女の生前の日記を預かる。そこには、原爆により左足を失った女性の苦しみと克明に綴られていた。

絶望の淵に何度も立たされながら、節子はやがて平和の語り部として生きていく決意をする。彼女がアオギリにたくした思いとは…。平和の種を人々の心に蒔き続けた、実話に基づく感涙の物語。



『アオギリにたくして』は、広島平和記念公園の被爆アオギリの木の下で、被爆体験を語り続けた沼田鈴子さんをモデルとした映画です。東日本大震災が起きて4か月後の2011年7月12日、沼田さんは永眠されました。亡くなる1ヶ月前にお会いした時、被災地の方々や福島原発のことを案じながら「生きて伝えなければ…」とおっしゃった言葉が今も忘れられません。私たちは今一度、ヒロシマ・ナガサキの被爆者の方々の声にしっかりと耳を傾け、日本と世界、そして地球の未来を共

に考えていく時を迎えています。「世界中の誰にも、二度と同じ苦しみをさせたくない」という被爆者の方々の思いを、皆様と共に叶えていく映画となることを願っています。この映画を観てくださった方々の心に、被爆アオギリに託された思いを届け、平和の種が撒かれていくことを祈っています。

No more Hiroshima! No more Nagasaki!

No more war!

企画・製作・統括プロデューサー：中村里美



■ 企画・製作・統括プロデューサー：中村里美 ■ 製作・プロデューサー・音楽監督：伊藤茂利 ■ 脚本・監督：中村柘斗
■ チーフ助監督：中根 克・上野山雅也 ■ 撮影監督：倉本和人・曾根剛 ■ 編集：倉本和人 ■ 製作・著作・配給：ミューズの里

被爆80年、核なき世界へ「非核平和都市宣言」を――

『アオギリにたくして』上映会

当上映会の収益金は
国連 UNHCR 協会に寄付します

日時 ▶ 2025年3月22日(土) 午後2時上映開始 (30分前開場)

会場 ▶ アンフォーレ1階ホールにて 安城市御幸本町504-1

上映協力金 ▶ 1,000円 (障がい者&18才以下は無料) ※事前申し込み不要

後援 ▶ 安城市・安城市教育委員会 主催 ▶ 上映会 Anjo 090-1737-8429 (天野)

上映会 Anjo 公式 LINE



今後の上映会
情報をご案内
します。
ぜひ、ご登録
下さい!